



2016年 総合理工（数理・情報システム）第2問

2 次の問いに答えよ。

- (1) 2次方程式 $t^2 + 5t + 2 = 0$ の解を α, β とするとき、 $\alpha^2 + \beta^2$ の値を求めよ。
- (2) u, v を実数とする。2次方程式 $t^2 - ut + v = 0$ が実数解をもつとき、点 (u, v) の存在範囲を図示せよ。
- (3) 平面上の点 (a, b) が原点を中心とする半径1の円の内部を動くとき、点 $(a+b, ab)$ の動いてできる領域を図示せよ。